

入試 FAQ（願書・提出書類について）

Q1. 入試の願書が欲しいのですが？

A1. 願書一式は募集要項と一体になっており、[学際情報学府ホームページ](#)から応募するコースの資料をダウンロード・プリントアウトしてください。

Q2. 推薦書を書く指導教員は、卒業論文の指導教員でなければならないのでしょうか？

A2. 卒業論文の指導教員以外の方でも構いません。

（参考）募集要項の抜粋

「評価者は官公庁、企業及び団体等の所属機関の上司、卒業論文他学位論文の指導教員、その他本人の経験及び能力を熟知している者等とする。」

Q3. 海外から出願をしたいと考えています。受験票送付先はどうすればよいですか？

A3. 受験票の送付は日本国内が前提となっています。できる限り、日本国内のご親戚、お知り合いの住所を指定ください。日本国内にお知り合いがいらっしゃらない場合は、海外のご住所に送付します。ただし、国の郵便事情により、手元に届かない、又は遅くなる場合があることにご注意ください。EMS での送付をご希望の場合は、郵送料金として国際クーポン（international reply coupon）を同封してください（参考（2019/3/1 現在）：アジア地域は 1,400 円）。

Q4. 推薦書の指定様式はありますか？また、Word ファイルの提供はありますか？

A4. 推薦書の指定様式は pdf ファイルとして提供しています（願書一式の中にあります（Q1 参照））が、Word ファイルの提供はありません。なお、推薦書は両面印刷の上、必ず厳封で提出してください。

Q5. 卒業証書／卒業証明書の原本が手元にあります。原本のコピーを送ってもよいでしょうか？

A5. 卒業証書／卒業証明書は原本を送ってください。送ることができない場合、学務チームに原本を直接お持ちください。

（参考）成績証明書に卒業年月日が記載されている場合、卒業証明書の提出は不要です。外国の大学を卒業した場合は、取得学位の記載が必要です。

- Q6. 日本語能力試験証明書を、「日本語学力証明書」の代わりに提出することは可能ですか？
- A6. 日本語能力試験証明書は「日本語学力証明書」の代わりにすることはできません。「日本語学力証明書」（指定様式）の提出は必須です。
（参考）日本の大学を卒業した者又は卒業見込みの者については不要です。
- Q7. 入学許可通知書（「2月下旬頃本人宛に郵送する」）は、普通郵便で届きますか？
- A7. 入学許可通知書は書留郵便で届きます。重要な書類が入っているので、必ず受け取れるようにしてください。
- Q8. ETS に送付を依頼した TOEFL Official Score Report が到着したことを確認してもらうことはできますか？
- A8. Official Score Report 到着の確認については、お答えしていません。
- Q9. 学部の時に留学していた場合、留学先の成績証明書も必要でしょうか？
- A9. 留学先で取得した単位が日本の大学の成績証明書に反映されている場合は、留学先の成績証明書は必要ありません。反映されていない場合は、留学先の成績証明書を提出してください。
- Q10. 私は高専の専攻科を今年度卒業する見込みであり、出願資格(5)に該当すると考えています。成績証明書について、「高専本科(1~5年)と高専専攻科(1,2年)の計7年分」を提出すればよいですか？
- A10. 「高専本科(1~5年)と高専専攻科(1,2年)の計7年分」を提出してください。
- Q11. 卒業証明書の姓と現在の姓が異なります。改姓を確認する書類が必要ですか？
- A11. 改姓したことが確認できる証明書を添付してください。
- Q12. 外国語（英語）試験の成績証明書として、「Official Score Certificate」（公式認定証）以外の TOEIC のスコアを提出してよいですか？
- A12. TOEIC のスコアは「Official Score Certificate」（公式認定証）の原本のみを受け付けます。